令和８年度統合防空ミサイル防衛実弾射撃訓練の実施について

９月１３日から１０月７日までの間、航空自衛隊は米国において、高射部隊による統合防空ミサイル防衛実弾射撃訓練を実施しました。

本訓練では、陸上自衛隊との協同射撃、米陸軍との共同射撃及び小型ドローン対処訓練を実施し、部隊の戦術技量及び日米共同対処能力の向上を図りました。また、多国間での専門家交流や米陸軍及びフィリピン軍の高級幹部との懇談を通じ、統合防空ミサイル防衛分野における参加各国との相互理解を深め、同盟国・同志国との連携を強化しました。







